

# 湖南省防災士連絡会 能登半島地震現地派遣報告

湖南省役所 総合政策部 支援 人事課 主査 高畑 教雄

## 本日話す内容

- 被災地の避難所支援の経験から
- 防災対応の専門知識はなく素人の話
- 避難所における地域住民の取組で「よかったこと」と「自分の感想」
- 正しい例ではなく一例として

# 能登半島地震について

## 【概要】

発生日：2024年1月1日

場所：石川県能登地方

震度：最大震度7



# 被災地派遣業務内容

避難所：石川県能登町 柳田エリア



# 被災地状況



# 被災地状況



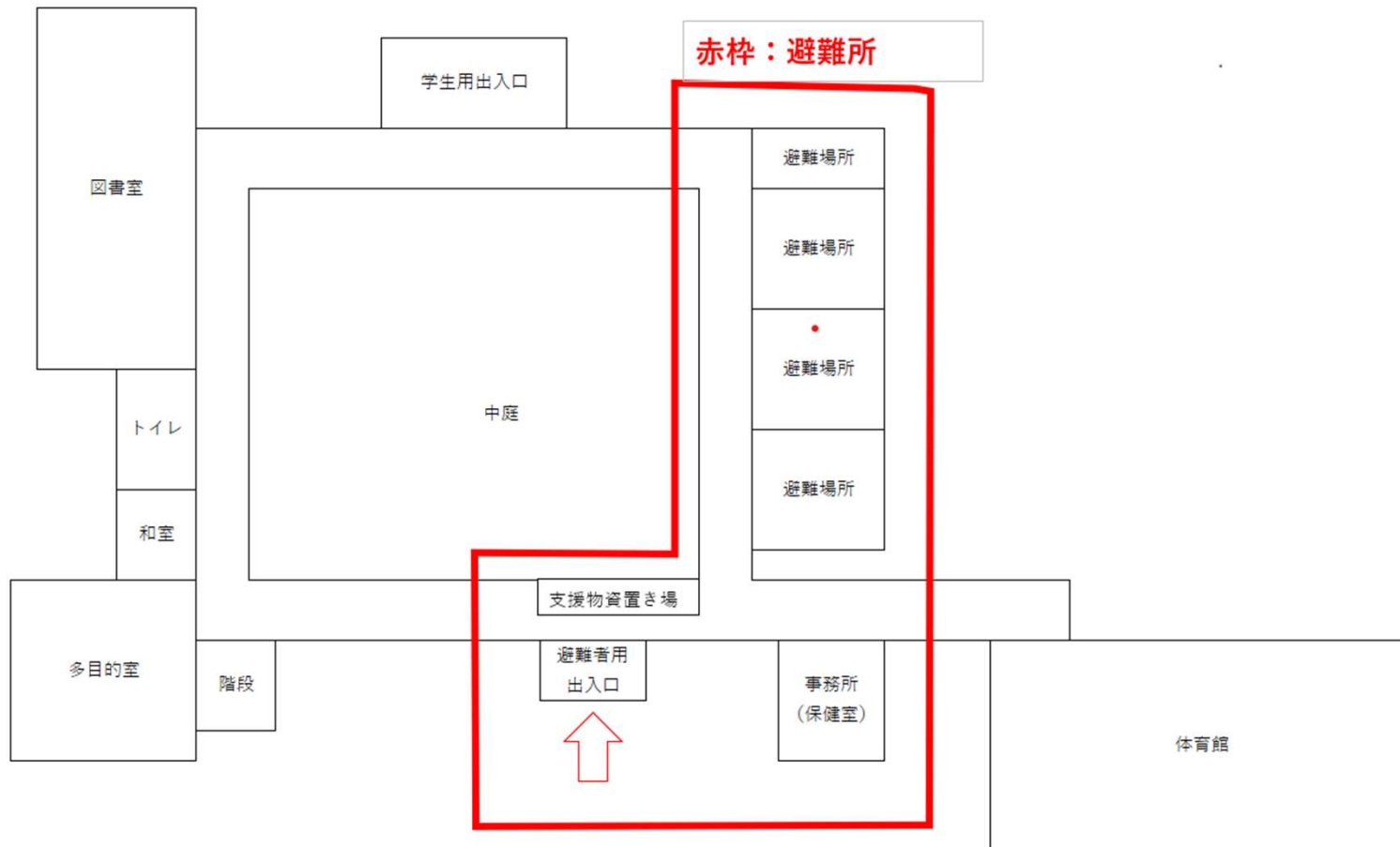
# 被災地派遣業務内容

避難所：石川県能登町  
柳田小学校

避難者数：60名程度



# 避難所内地図 (学校 1F)





# 避難所内写真



# 避難所内写真



# 被災地派遣業務内容

派遣日程：2024/3/1～3/7（7日間）第12クール



# 被災地派遣業務内容

業務内容：避難所運営支援業務

食事準備、物品の調達、物品補充、  
自治体（能登町役場や滋賀県）との連絡調整等



# 被災地派遣業務内容

業務内容：避難所運営支援業務

食事準備、**物品の調達、物品補充、**

自治体（能登町役場や滋賀県）との連絡調整等



避難所内でうまくいっていたこと

避難所内でうまくいっていたこと

①情報共有

②避難所ルール

# 避難所内うまくいっていたこと

## ①情報共有（ミーティングの実施）

- 毎朝、ミーティングを行って随時情報の共有を行っていた
- 参加者、地域の代表、能登町職員、小学校教師、派遣職員





## 避難所内うまくいっていたこと

### ①情報共有（ミーティングの実施）

イレギュラーな情報が飛び交う



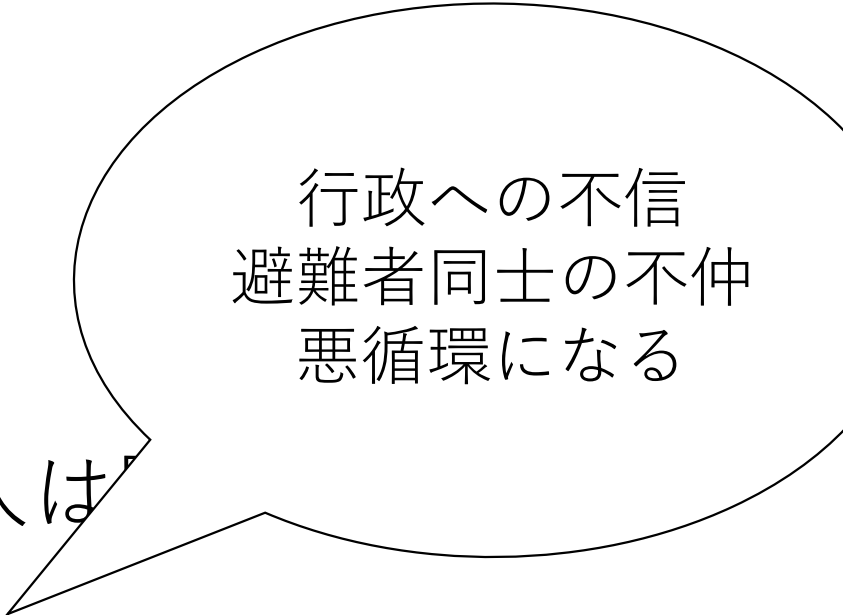
周りの環境が変わっていく



避難者は聞いていない（一部の人には）



勝手に変えられたと感じ、不信や不満が募る



行政への不信  
避難者同士の不仲  
悪循環になる

避難所内うまくいっていたこと

## ①情報共有（ミーティングの実施）

ミーティングを行う

全体への情報  
共有ができる

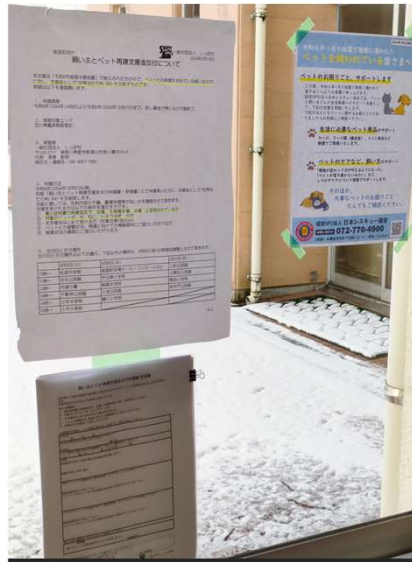
意思決定が  
できる

メンタルが  
安定する

# 避難所内うまくいっていたこと

## ①情報共有（ホワイトボードの設置）

- 朝のミーティングの結果を避難者全員が閲覧できるように掲示
- 現在の避難者数の掲示
- 外部からの避難者情報（チラシ等）の掲示



**エコミークラス 症候群 予防検診のお知らせ**

3月3日(日) 能登町

午前  
・柳田小学校 (10:30~)  
・松波中学校 (10:30~)

午後  
・福祉避難所  
(道路状況により前後します)

検診内容(無料)

1. 血圧測定、下肢エコー
2. 弾性ストッキング(必要者のみ)

無料配布・着用指導

連絡先: 新潟JMAT 横沢和彦  
新潟大学医学総合研究科先進血管病・塞栓症治療・予防講座  
携帯電話090-2468-0140 (横沢)

新潟JMAT、日本臨床衛生検査技師会、石川県臨床衛生検査技師会、  
福井県臨床検査技師会、首都圏・関東信支臨床検査技師会

3月2日(土)の  
入所者数

柳田	13
笹川	4
石井	8
鮎川	10
鴨川	11
十郎原	14
合計	62

朝食 7:00  
昼食 12:00  
夕食 17:30

お風呂: 柳田

※体調管理シートに入所者全員の名所を記入し毎朝提出します。外出している方は、体温など記入しても大丈夫です。

※夕方は自前、ありませんが無くなっている方は自分で用意してください。

※女性: 1時間~1時間半/日

避難所内うまくいっていたこと

①情報共有でよかった点

- ・ みんなが情報を共有できる仕組み
- ・ 自分たちで意思決定ができる場

避難所内でうまくいっていたこと

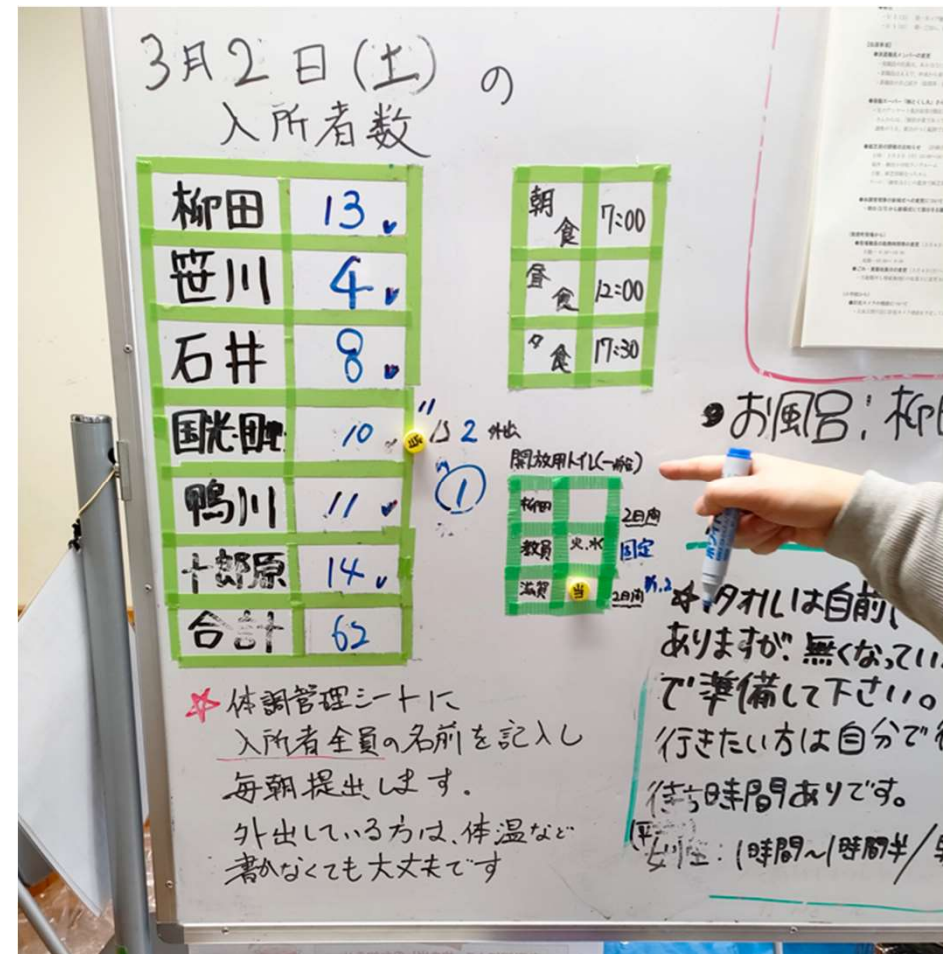
①情報共有

②避難所ルール

# 避難所内うまくいったこと

## ②避難所ルール

- 衛生管理
  - 地域毎の清掃の輪番制
  - 毎日の体調管理



# 避難所内うまくいっていたこと

## ②避難所ルール

- ・物資支給
  - 独占しない
  - 食事の地域毎の受け取り



# 避難所内うまくいっていたこと

## ②避難所ルール

- ・共有スペース使用  
→プライベート  
→就寝時間





避難所内うまくいっていたこと

## ②避難所ルールの良かった点

- 同じ認識をもって共同生活ができる
- 避難者間のトラブルが回避できる

## 感想

避難所の支援業務を通じて、  
改めて**共助**の重要性を感じました。

避難所にいる方は、年齢、性別、考え方等がバラバラ



避難所では、共に協力して、助け合うことで成り立つ



ただ、言葉だけでは理解はできるが**定着しない**

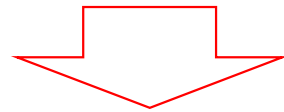
これをほっておくと  
「誰かがやってくれる」  
「好き勝手な行動」  
が増える

# 感想

先ほどご紹介した

- ①情報共有
- ②避難所ルール

2つは避難者が同じ方向性を向くための仕組み



自然と共助し合える基本

ご清聴ありがとうございました